

# 新幹線のバリアフリー対策検討会について

## 1. 検討会の趣旨

- 東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、新幹線のバリアフリー対策を抜本的に見直し、**世界最高水準のバリアフリー環境を有する高速鉄道を実現**するための検討を行う。

## 2. 検討の進め方

- 障害者団体の意見や海外の事例も踏まえつつ、**ソフト・ハード対策の両面**から、以下を議論する。

- ① **時間を要せず実施可能な施策** (可及的速やかに実施)
- ② **実現までに時間を要する施策** (早急に方針を決定し、順次実施)

## 3. 検討体制と開催状況

### 新幹線のバリアフリー対策検討会

#### 【構成員】

- ・JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR九州
- ・DPI日本会議、日本身体障害者団体連合会 等
- ・国土交通省 総政局、鉄道局

#### 【開催実績】 2019年12月23日 第1回

#### ソフト対策検討WG

2020年1月17日 第1回  
2月7日 第2回  
4月24日 第3回(ウェブ会議)

- 車椅子利用者の予約方法等のソフト対策について検討

#### ハード対策検討WG

2020年1月17日 第1回  
2月7日 第2回  
4月24日 第3回(ウェブ会議)

- 車椅子用フリースペース(仮称)の創設等のハード対策について検討



2019年12月23日  
第1回検討会の様子(赤羽大臣の挨拶)



2020年1月16日  
新幹線の車椅子スペース等の視察の様子  
(東海道新幹線 N700S)



2020年3月3日  
新幹線の新たなバリアフリー対策  
中間とりまとめの公表  
(大臣会見)

## 4. 主な取組状況

- 2020年3月3日 新幹線のバリアフリー対策検討WGによる「**新幹線の新たなバリアフリー対策(中間とりまとめ)**」を公表
- 2020年3月14日 普通車指定席の車椅子対応座席の販売方法を変更し、当日においても車椅子使用者用に確保(一般用席として販売しない)
- 2020年4月20日 車椅子対応座席を利用する際の案内方法について、2日前までの申し込みを求めない形に5月号の時刻表から変更
- 2020年5月11日 全ての新幹線において車椅子対応座席のウェブ申し込みを運用開始

# 新幹線の新たなバリアフリー対策について

(新幹線のバリアフリー対策検討WGによる中間とりまとめ)

## 東京オリンピック・パラリンピック競技大会を迎えるに当たって

- 東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、**障害の有無にかかわらず、誰もが快適に移動や旅を楽しめる環境整備に向けた気運の高まり**等
- 今大会の**レガシー**となる「**真の共生社会**」の実現に向けて、**力強く前進する必要**

## 「真の共生社会」に相応しい、あるべき新幹線の姿

- 現在の一般客室内の車椅子スペースは、
  - ① **十分な広さが確保されておらず**、車椅子に乗ったままでは**通路にはみ出してしまう**
  - ② **数が限られており**、グループで乗車することができない
- 東京大会のレガシーとして、「真の共生社会」の実現に向け、**新幹線のバリアフリー化はその象徴となるべきもの**である。

誰もが当たり前**に快適に移動や旅を楽しむことができる世界最高水準のバリアフリー環境を有する高速鉄道の実現**を目指す。



ドイツICEの例

## 基本方針

- ① 既存の座席を取り外し、様々な障害のある方も車椅子に乗ったままグループで快適に乗車できる「**車椅子用フリースペース(仮称)**」を一般客室の窓際に設ける 等

- ② これまで電話や窓口での申し込みが必要であった車椅子対応座席について、**ウェブでも対応可能**とするとともに、当日には一般の方にも販売していた車椅子対応座席を**当日でも車椅子使用者用に確保**する 等

## 基本方針を踏まえた取組

### 可及的速やかに実施

- 車椅子に乗ったまま利用できる**席数や車内のレイアウトの考え方**等について、車椅子使用者も参加する実車等を用いた実証実験を行い決定。また、その内容について基準等の改正を行う。

### 実施状況等を踏まえ、具体的な改善を検討

- 一般の方と同様に**普通車(自由席)・グリーン車**に乗車できるよう**車椅子用フリースペース(仮称)の設置**。
- **介助者と共に使用できる車椅子対応トイレ**及び車窓が楽しめる**多目的室のレイアウト**等。

- 全新幹線において車椅子対応座席の**ウェブ申し込みを導入**する。【実施済】
- 車椅子対応座席を利用する際の案内方法について、2日前**までの申し込みを求めない形に変更**する。【実施済】
- 普通車指定席の車椅子対応座席の販売方法を変更し、**当日においても車椅子使用者用に確保**する(一般用席として販売しない)。【実施済】
- 介助要員(駅係員)の確保に係る調整や窓口でのきっぷの**予約・発券**(予約・発券に要する時間の短縮や希望する駅での受取)等の**運用改善(検討の結果、結論を得られたものは、可及的速やかに実施)**。
- 車椅子用フリースペース(仮称)に対応した**利便性の高いウェブ申し込み・販売方法の導入**。

## 車椅子用フリースペース(仮称)の考え方等について(案)

第3回WG資料  
(4/24)

## 中間とりまとめ(令和2年3月3日)における車椅子用フリースペース(仮称)の要件

- ① 車椅子に乗ったままでも車窓が楽しめるよう窓際に面していること
- ② 車椅子が通路にはみ出ることなく通路の通行を阻害しないこと
- ③ 大型の車椅子の方もグループで利用可能であること
- ④ 車椅子使用者の移乗用席、介助者用席、同伴者用席が近くに配置されていること

## 要件の具体的なイメージ

- ① 少なくとも●人以上の方が車椅子に乗ったまま窓際に車窓を楽しめること
- ② 車椅子用フリースペース内の通路は、乗客やワゴン等の通行に支障のない通路幅を確保し、車椅子が通路にはみ出さないこと
- ③ ストレッチャー式車椅子を含む大型の車椅子の方が2人以上で利用可能なこと※
- ④ 車椅子使用者の移乗用席を●席以上、それに隣接して介助者もしくは同伴者用の席を●席以上設けること※

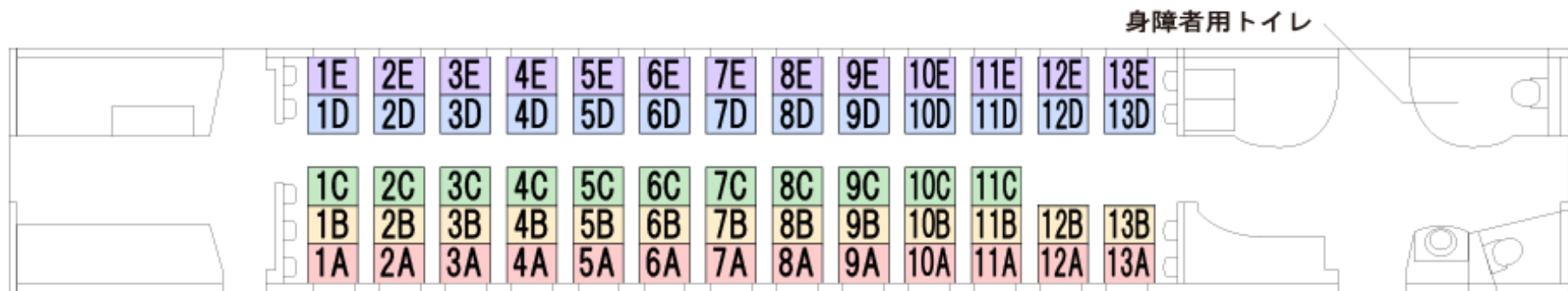
※ 販売方法については、別途検討が必要

注) 新在直通車両(山形・秋田ミニ新幹線)や短編成の車両等については別途検討が必要

## 今後の予定

今後、車椅子使用者も参加する実車を用いた実証実験の結果も踏まえつつ、WGにおいて議論のうえ、本年夏までを目途にレイアウト等を決定する。

## 普通車（禁煙車） 11号車



出典: JRお出かけネット「[https://www.jr-odekake.net/train/nozomi\\_n700/](https://www.jr-odekake.net/train/nozomi_n700/)」